

第42回 吹奏楽ゼミナール



JAPANESE BAND DIRECTORS ASSOCIATION (JBA)

公益社団法人日本吹奏楽指導者協会

ホームページ <http://www.jba-honbu.or.jp>

日時 令和6年12月28日(土) 12時45分 ~ 30日(月) 11時50分

会場 明浄学院高等学校

大阪府大阪市阿倍野区文の里3丁目15番7号

4駅4路線使えます (<https://www.meijo.ed.jp/access/>)

・大阪メトロ谷町線「文の里」駅下車 東へ徒歩5分

・大阪メトロ御堂筋線「昭和町」駅下車 北東へ徒歩7分

・JR阪和線「美章園」駅下車 南西へ徒歩7分

・近鉄南大阪線「北田辺」駅下車 北西へ徒歩14分

主催 公益社団法人日本吹奏楽指導者協会 (JBA)

後援 文部科学省 大阪府教育委員会 兵庫県教育委員会 京都府教育委員会

滋賀県教育委員会 奈良県教育委員会 和歌山県教育委員会

一般社団法人全日本吹奏楽連盟 関西吹奏楽連盟 全日本学生吹奏楽連盟

協力 明浄学院高等学校

協賛 (株)ビュッフエ・クランボン・ジャパン 野中貿易(株) ブレーン(株)
ロケットミュージック(株) 大垣女子短期大学音楽総合学科 大阪音楽大学
(株)教育芸術社 (株)ドルチェ楽器 ローランド(株) (株)ヤマハミュージックジャパン
(株)東京ハッスルコピー (株)アルテスパブリッシング ウインドアート出版
関西吹奏楽功労者の碑管理委員会 (株)下倉楽器 相愛大学音楽学部
同志社女子大学学芸学部音楽学科 (株)日本パルス (株)ネクサス音楽出版
ESA音楽学院専門学校 金田運輸(株) パール楽器製造(株) (株)森岡楽器
(株)プリマ楽器 (株)ミュージックエイト (株)パルス東京 中部楽器技術専門学校
(株)ウィングスコア (株)音楽之友社 (株)コマキ楽器ジャパン・パーカッション・センター
(同)大丈夫 (株)HUB a t L I F E (株)ビデオアップ (株)兵庫石材
(株)福永管楽器 (株)文化堂

(同時開催 第36回吹奏楽指導者認定試験)

第42回 吹奏楽ゼミナール

公益社団法人日本吹奏楽指導者協会 会長 山本 真理子
生涯学習・社会教育委員長 三浦 徹

【目的と内容】

JBA主催の「吹奏楽ゼミナール」は、今年で42回目を迎えます。国の内外の吹奏楽指導の第一線で活躍する講師陣が全国各地から参加される吹奏楽愛好者・教員・大学生のために吹奏楽の知識や実技を分かりやすく解説・実演して、吹奏楽指導者として自信を持って羽ばたけるように指導・育成する事業です。

～.～.～. 吹奏楽指導者の要望に応えます .～.～.～

- ◆指揮法を習った経験がないので基礎から教わりたい。
- ◆部活動の時間制限の中、「時短」による練習法を学びたい。
- ◆音楽の基礎的な知識や技能を学びたい。
- ◆管打楽器の指導法について学びたい。
- ◆スコアの読み方・書き方について学びたい。
- ◆文化部活動の地域移行についての情報を知りたい。
- ◆外部指導者としての部活動の関わり方を学びたい。etc.

このような指導者の要望に応えるため、JBAゼミナールでは、コースを中級と初級コースに分け、受講者のグレードに応じた講座を選択できるように設定しています。また、初日、2日目の講習終了後、講師と参加者の交流会を予定しております（自由参加・会費制）。

日本の吹奏楽のため、ご指導されている生徒さんのために熱く語り合ってもらえたら幸いです。

【コース設定】

次の2コースを設定しています。コース選択のめやすを参考に選定してください。
※いずれのコースも高校生以下は受講できません。

◆中級コース（定員70名）

指導者として現場における様々な課題をお持ちの方のために、特に**指揮法の基本と応用**について勉強したいと感じている指導者を対象とし、指揮法、バンドトレーニング法、スコアリーディングを中心に実践的でわかりやすく講習いたします。（モデルバンド：別掲カリキュラム一覧表参照）

◇初級コース（定員80名）

吹奏楽指導の**基本を勉強したい**指導者を対象とし、**指揮法基礎、バンドトレーニング法及び楽典基礎**などを総合的に、かつわかりやすく講習いたします。（ピアノ科・声楽科の出身あるいは音楽科以外の教科担当で、吹奏楽を学びたい方や初めて指揮を勉強される方にもお勧めです。）

～.～.～. コース選択のめやす .～.～.～

コース	「指揮法」習得レベルのめやす
中級コース	指揮法教程（齋藤秀雄著）の練習題を概ね習得している事を前提として、吹奏楽曲を教材として実際のバンドを使用して指揮技術の向上を目指します。
初級コース	指導者としての経験が浅い方や初めて指揮を勉強する方を対象としています。指揮法教程（齋藤秀雄著）に沿って、指揮棒の持ち方から始め、基礎的な指揮ができるように指導します。（指揮法基礎）

【講師】(五十音順)

秋山紀夫 <テキスト：チューニングよりウォームアップを！>

昭和4年生まれ、埼玉県出身、武蔵野音楽大学などで学んだあと、中学校や高校で吹奏楽指導にあたった。埼玉県吹奏楽連盟などの役員歴任。ソニー吹奏楽団指揮者を1957年から2000年まで務め、現在埼玉県吹奏楽連盟名誉会長。公益社団法人日本吹奏楽指導者協会（JBA）名誉会長。

保科 洋 <リハーサルクリニック・中級指揮法①>

東京生まれ。1960年東京芸術大学作曲科卒。第29回毎日コンクール作曲部門で第1位受賞。東京音楽大学、愛知県立芸術大学、兵庫教育大学で教鞭をとり、現在、兵庫教育大学名誉教授、作陽音楽大学客員教授、浜松アクト音楽院音楽監督を務める。日本バンドクリニック委員会名誉顧問。作品は管弦楽曲、オペラ、室内楽、ミュージカルなど幅広く、吹奏楽では日本を代表する作曲家の一人である。

飯田裕貴 <吹奏楽指導の為のソルフェージュ>

国立音楽大学卒業。大阪音楽大学大学院修了。日本ソルフェージュ研究協議会、第5回（大阪音楽大学）、6回（東京芸術大学）ワークショップ講師。月刊誌バンドジャーナルにて《管打楽器演奏のためのソルフェージュ》を連載中。Euphonium Ensemble Phoenix メンバー。株式会社ビュッフェ・クラボン・ジャパン特別嘱託講師。日本ソルフェージュ研究協議会正会員。公益社団法人日本吹奏楽指導者協会（JBA）会員。

ミッチ飯森 <管楽器指導法（木管楽器）>

逗子開成高校を経て渡米、イーストマン音楽学校卒。1992年のイーストマン・ウィンド・アンサンブル日本公演では、オーボエ&コーラングレとナレーターを務める。34年間在米、オレゴン州ポートランドを拠点に木管マルチ奏者として活躍。昨年、永住帰国。東京佼成ウィンド・オーケストラにもゲストで活躍中。

伊勢敏之 <中級指揮法②>

大阪芸術大学演奏学科卒業。東京音楽大学指揮研修講座にて研鑽を積む。現在、吹奏楽指導者として活動し、創価学会関西吹奏楽団指揮者としては全日本吹奏楽コンクールに16回出場し14回の金賞を受賞。トロンボーンを磯貝富治男、呉信一、伊藤清、指揮を岩村力、増井信貴の各氏に師事。日本バンドクリニック委員会委員、日本管打・吹奏楽学会会員、公益社団法人日本吹奏楽指導者協会（JBA）会員。

伊藤康英 <楽譜の読み方・書き方（中級）・スコアリーディングから分析へ・特別講座「世界に学ぶ吹奏楽の可能性」>

作曲家。交響詩《ぐるりよぎ》、オペラ《ミスター・シンデレラ》、『ぐるぐるピアノ』、『吹奏楽作品 世界遺産100』など。指揮、ピアノ、音楽教科書の執筆等。東京芸術大学大学院修了、同大学非常勤講師を経て洗足学園音楽大学教授等。日本音楽コンクール作曲部門入賞等。公益社団法人日本吹奏楽指導者協会（JBA）会員。www.itomusic.com

小野川昭博 <バンドトレーニング法・合奏法に関するQ&A>

大阪音楽大学卒業後、大阪フィルハーモニー交響楽団など、在阪のエキストラ奏者として参加、現在は大阪音楽大学 特任准教授。客演指揮や吹奏楽コンクールなどの各審査員、指導者講習会や音楽雑誌などの執筆活動も行う。一方で吹奏楽指導の教育活動も盛んに行い、毎年多数の団体を指導し支部大会や全国大会へと導く。1993年から学校法人明浄学院の嘱託職員を務め、2016年に吹奏楽部 総監督に就任。これまでに明浄学院高等学校吹奏楽部を全日本吹奏楽コンクール18回、関西吹奏楽コンクール招待演奏3回、全日本マーチングコンテスト（フェスティバルの部）7回、マーチングバンド協会 全国大会へ25回の出場に導く。2018年には全日本吹奏楽連盟より「長年出場指揮者表彰」を受ける。日本バンドクリニック委員 元顧問、公益社団法人日本吹奏楽指導者協会（JBA）会員、JAS-Wind 会員、21世紀の吹奏楽“響宴”会員、大阪大学 交響楽団トレーナー。

木村寛仁 <管楽器指導法（金管楽器）>

兵庫県生まれ。大阪音楽大学教授。ユーフォニアム奏者。的場由季、三浦徹の各氏に師事。その後、米国 Dr. Brian L. Bowman の許で研鑽を積む。日本管打コンクール入選、世界ユーフォニアムチューバカンファレンス独奏コンクール第2位などの栄誉にも浴した。日本ユーフォニアムチューバ協会、川西市文化・スポーツ振興財団各理事。公益社団法人日本吹奏楽指導者協会（JBA）会員。

黒尾 実 <指揮法基礎① ②・指揮に関するQ&A>

洗足学園音楽大学を退職し、現在横浜創英高等学校吹奏楽部音楽監督兼常任指揮者。矢板ウインドオーケストラ音楽監督、世田谷フィル、浜松医科大学管弦楽団、千葉大学OB・OG 管弦楽団トレーナー。クラリネットを塚原健司、千葉国夫、スタンリー・ドラッカー、アルフレート・プリンツ各氏に師事。また指揮法を堤俊作、原谷宏各氏に師事。公益社団法人日本吹奏楽指導者協会（JBA）常務理事。

鈴木英史 <楽譜の読み方・書き方① ②（初級）・スコアリーディングに関するQ&A>

東京芸術大学大学院音楽研究科作曲専攻修了。安宅賞、日本管打・吹奏楽アカデミー賞（作編曲部門）を受賞、外務省在外公館長表彰授与。尚美ミュージックカレッジ専門学校特別講師、洗足学園大学非常勤講師、公益社団法人日本吹奏楽指導者協会（JBA）理事。近著に《吹奏楽作品 世界遺産100》（伊藤康英・滝澤尚哉共著 音楽之友社）。

竹村憲夫 <マーチング入門・マーチング指導法・マーチングに関するQ&A>

一般社団法人日本マーチングバンド協会理事長。関東学院中学校高等学校にて吹奏楽部に所属。マーチング全国大会や、日米合同吹奏楽研究会（ハワイ）、ジュネーブ祭（スイス）に日本代表で出場。卒業後に日本ビューグルバンドにて編曲・ドリルデザインを担当。昭和57年より宇都宮女子商業高にて、全国大会金賞、ミスドリルチーム世界大会第二位等を獲得。現在各地で開催される大会において審査員を務めている。

馬場正英 <バンド運営に関するQ&A>

指揮を小松一彦、編曲を藤田玄播の各氏に師事。フェネル、リード、バーンズ各氏とも親交が深い。全日本吹奏楽コンクールには通算で21回出場。全日本吹奏楽連盟より長年指揮者表彰を受賞。現在、東京都吹奏楽連盟理事、東京都高等学校吹奏楽連盟副理事長、日本管打・吹奏楽学会理事、公益社団法人日本吹奏楽指導者協会（JBA）常務理事・認定指導者。

八木澤教司 <楽典基礎①・②>

神戸女学院大学音楽学部准教授、名古屋芸術大学客員教授。吹奏楽、アンサンブルの代表作は日本のみならず、アメリカ、ヨーロッパ、アジア諸国でもレパートリーとして広く親しまれている。第21回日本管打・吹奏楽アカデミー賞〔作・編曲部門〕（2011年）受賞、平成23年度JBA 下谷奨励賞を受賞。公益社団法人日本吹奏楽指導者協会（JBA）会員。

山田正俊 <ハラスメント講座>

石川県生まれ 東京芸術大学音楽学部 打楽器科別科修了。打楽器アンサンブル、吹奏楽、オーケストラ活動などの演奏活動を行う。また、マーチングバンドの指導や審査、編曲、ショーデザインを行い、公益社団法人日本吹奏楽指導者協会（JBA）副会長を拝命後も打楽器、マーチングバンドの指導者を輩出しながら活動の幅を広げている。

山本真理子 <打楽器指導法>

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。安宅賞受賞。聖徳大学名誉教授。IWBC（インターナショナル・ウーマンズ・プラス・カンファランス）より生涯功労賞を授与される。打楽器アンサンブル「エンジョイ・パーカッション」を結成、子どもから大人まで楽しめるリズムパフォーマンスを国内外で繰り広げている。公益社団法人日本吹奏楽指導者協会（JBA）会長。

楊 鴻泰 <リハーサルクリニック・中級指揮法①>

指揮法・音楽理論を渡邊暁雄、畑道也、保科洋各氏に師事。母校兵庫県立御影高校吹奏楽部を始め、西宮市吹奏楽団、関西大学応援団吹奏楽部、名取交響吹奏楽団、各団体を指揮し全日本吹奏楽コンクール全国大会 金賞 10回受賞現在は全国各地で客演指揮者、クリニシャン、審査員等多方面で活動を展開している。公益社団法人日本吹奏楽指導者協会（JBA）会員。

【スタッフ】

JBA関西支部 顧問：溝邊典紀／支部長：馬場武彦／副支部長：熊崎博幸・新子菊雄／
参与：吉永陽一／事務局：杉原 孝・池上 達・永井一男・中原陽二・萩原稔浩

【モデルバンド】

明浄学院高等学校吹奏楽部

明浄学院高等学校は阿倍野区の文教地区「文の里」にある創立103年を迎えた私立高校です。2024年度より学校法人藍野大学の姉妹校で看護系の藍野高等学校を吸収統合、新校舎も竣工し新たな「明浄学院高等学校」として歴史を刻む事になりました。学校の共学化に伴い、吹奏楽部も創部59年目にして初めての男子部員を迎えました。吹奏楽部はこれまでに地域での様々なイベントや依頼演奏、国民文化祭の他に、アメリカはカリフォルニア州でのローズパレード、オーストラリアはメルボルンでのムーンパフェスティバル（大阪21世紀協会の派遣）、台湾の嘉義市国際バンドフェスティバルではコンサートとマーチングの2部門に招待され、海外遠征なども行なっています。またスキルアップの目標として大会にも参加し、これまでに全日本吹奏楽コンクール18回、関西吹奏楽コンクール招待演奏3回、全日本マーチングコンテスト7回（フェスティバルの部）、マーチングバンド協会 全国大会に25回出場しています。

【講座内容】

はじめに 各講座は共通講座及び選択制の講座以外はコース別に受講してください。

ただし、聴講のみであれば、申込みコース以外でも自由に受講することができます。

1. 各コース共通講座

リハーサルクリニック（12月28日、各コース共通講座）<保科 洋><楊 鴻泰>

モデルバンド（明浄学院高等学校吹奏楽部）の指導を通して、曲のまとめ方や音楽表現の秘伝を教授します。

使用曲目：保科洋作曲「風紋」（原典版）当日スコアを配布いたします。要返却（楽譜提供：Hoshina Music Office）

※事前に必要な方はHoshina Music Office (<https://www.hoshina-music.com/>)にてレンタル取扱

ハラスメント講座（12月28日、各コース共通講座）<山田正俊>

2022年4月に「パワハラ防止法」が義務化され同年6月には「コンプライアンス対策」が義務化されたことにより、それぞれの職場でも実施されている昨今です。総称されるハラスメントとは、相手に対して言葉や行動などで嫌がらせを行うことで、さまざまな種類のハラスメントがあります。今回は身近に発生する問題を考えてみましょう。

バンドトレーニング法（12月29日、各コース共通講座）<小野川昭博>

明浄学院吹奏楽部の日々の練習は、個人の基礎やパート練習と並行して、年間を通しマーチングも行なっているので、いわゆる基礎合奏を取り入れる時間がありません。その為、20数年前に私が考案した簡単な音列（ユニゾン音列：教則本「スーパーサウンドトレーニング」に提供）をパートレッスンや合奏前に行い、その中で息の流れや合奏に必要なスキルを身につける様に指導しています。モデルバンド（明浄学院高等学校吹奏楽部）

スコアリーディングから分析へ（12月29日、各コース共通講座）＜伊藤康英＞

スコアの「読譜」の実践（「楽譜の読み方」の復習）

スコアから和声をどう読み取るか。スコアから形式をどう読み取るか。楽曲分析とは何か。楽曲分析を通して演奏表現へ。吹奏楽の豊かな演奏表現の世界。

使用曲目：R.V.ウィリアムズ作曲「イギリス民謡組曲」（BOOSEY&HAWKES 版）

※スコアは各自ご持参ください。詳しくは中級指揮法②を参照ください。

※参考テキスト

○『ほんとうに読める吹奏楽スコア・リーディング』（仮称/64ページ程度の自作の冊子）

管楽器指導法（木管楽器）（12月29日、各コース共通講座）＜ミッチ飯森＞

木管楽器は迷宮では無い！それぞれ全く違うと思われる木管楽器も、その共通する概念を理解すれば、容易に全体像を把握し指導もしやすくなります。アメリカで30余年マルチ木管楽器奏者として活動して来た講師が、演奏と教育に携わって来た経験から、共通する概念と各楽器の注意点や指導のポイントを、覚え易い8つの“決め台詞”と共に、要領よく解説します。

「管楽器指導法（金管楽器）」、「打楽器指導法」、「マーチング指導法」との選択が必要です。

管楽器指導法（金管楽器）（12月29日、各コース共通講座）＜木村寛仁＞

木村寛仁「金管楽器指導法」～演奏の前に考えておきたいこと～

私は楽器を吹く前にいつも「〇〇〇」を考えます。「〇〇〇」に入るのは、姿勢、ブレス、音色、バランス、ピッチ、フレーズ？あまりにもたくさんあると、楽器なんか吹けませんよね。かといって何も考えないのもダメだし？この「〇〇〇」、生徒さんへの指導を通して皆さんと一緒に考えてまいります。

「管楽器指導法（木管楽器）」、「打楽器指導法」、「マーチング指導法」との選択が必要です。

打楽器指導法（12月29日、各コース共通講座）＜山本真理子＞

打楽器は叩くとすぐ音が出てしまいます。しかし、表現豊かな音楽の中の打音は、気持ちを込めて音を作らなければなりません。これを私は「打感音」と名付けました。皆様に実演しながら聴いて頂こうと思っています。

「管楽器指導法（木管楽器）」、「管楽器指導法（金管楽器）」、「マーチング指導法」との選択が必要です。

マーチング指導法（12月29日、各コース共通講座）＜竹村憲夫＞

マーチングを指導する上で、大切な観点や方法を考えましょう。専門的な知識や指導技術の有無に関わらず、素晴らしい作品作りや整え方、ショーアップの方法などについて考えていきましょう。また、基礎練習など工夫によって時間や労力的な負担なく、効率的に練習する方法や、作品を仕上げていくときの観点などについて共有できればと思っております。

「管楽器指導法（木管楽器）」、「管楽器指導法（金管楽器）」、「打楽器指導法」との選択が必要です。

講座「世界に学ぶ吹奏楽の可能性」（12月30日、各コース共通講座）＜伊藤康英＞

2022年 WMC（ケルクラード）、2022年、2024年 WASBE（世界吹奏楽大会）などを通じて世界の吹奏楽事情を知り、日本の吹奏楽の可能性や魅力を追求する。また、地域移行、小編成についての世界的な視点も。

※参考テキスト（当日配布いたします）

○『吹奏楽作品 世界遺産100』（伊藤康英・鈴木英史・滝澤直哉共著/音楽之友社）

合奏法に関するQ&A（12月30日、各コース共通講座）＜小野川昭博＞

合奏指導に関するあらゆる悩みに答えます。

「スコアリーディングに関するQ&A」、「マーチングに関するQ&A」、「バンド運営に関するQ&A」、「指揮に関するQ&A」との選択が必要です。

スコアリーディングに関するQ&A（12月30日、各コース共通講座）＜鈴木英史＞

スコアリーディングに関するあらゆる悩みに答えます。

「合奏法に関するQ&A」、「マーチングに関するQ&A」、「バンド運営に関するQ&A」、「指揮に関するQ&A」との選択が必要です。

マーチングに関するQ&A（12月30日、各コース共通講座）＜竹村憲夫＞

マーチングバンドの練習やスタイル、管楽器や打楽器、編成や作品作り、運営など、マーチングバンド活動を行う上で、またこれから行おうとされている中で疑問に思われていることを一緒に考えていきたいと思っております。また大会における審査についてや、国内外のマーチング事情などについても、お話していければと考えております。

「合奏法に関するQ&A」、「スコアリーディングに関するQ&A」、「バンド運営に関するQ&A」、「指揮に関するQ&A」との選択が必要です。

バンド運営に関するQ&A（12月30日、各コース共通講座）＜馬場正英＞

バンド運営についての諸々の悩みなど馬場先生の豊富な経験談も混えて参加者のみなさんと考えましょう！

「合奏法に関するQ&A」、「スコアリーディングに関するQ&A」、「マーチングに関する」、「指揮に関するQ&A」との選択が必要です。

指揮に関するQ&A（12月30日、各コース共通講座）＜黒尾 実＞

音楽の様々なシーンを導く指揮の基本について分かりやすくお答えします。

「合奏法に関するQ&A」、「スコアリーディングに関するQ&A」、「マーチングに関するQ&A」、「バンド運営に関するQ&A」との選択が必要です。

「チューニングよりウォームアップを！」(テキスト掲載のみ) <秋山紀夫>

このクリニック・テキストでは、吹奏楽の指導では「チューニングより、ウォームアップが大切」であり、そのためには金管楽器の倍音の原理の理解が重要であることを、ウォームアップ用の楽譜も添えて述べてあり、お役に立つことを願っております。

2. コース別講座

◆中級コース

中級指揮法①(12月28日) <保科 洋><楊 鴻泰>

受講生がモデルバンド(明浄学院高等学校吹奏楽部)を指揮する個人レッスン方式(実技実習)または聴講により指揮法を実習します。チャイコフスキー作曲「交響曲第5番」第4楽章冒頭8小節のデモ演奏があります。なお、実技実習受講希望者は事前に指揮実技実習の申込みが必要です。ただし、申込みは中級指揮法①または②のいずれか一方しか申込みできません。<定員8名(先着順)追加実習料3,850円(消費税込)>
使用曲目:保科洋作曲「風紋」(原典版) **※実技実習受講者は事前にスコアを郵送いたします。**
受講生には当日スコアを配布いたします。要返却(楽譜提供:Hoshina Music Office)
※事前に必要な方はHoshina Music Office (<https://www.hoshina-music.com/>)にてレンタル取扱

楽譜の読み方・書き方(12月28日) <伊藤康英>

全く音符が読めなくても、これなら音符が読めるようになる!実践的な「読譜」入門。徹底的に音符の読み方を訓練するが、そこから和音について、メロディについてなど、音楽の基礎的な事柄を、楽典の範囲にとどまらず広く学ぶ。

※参考テキスト

- 『メトード・ソルフエージュ』(伊藤康英・市川景之・金丸めぐみ共著/音楽之友社)
- 『ほんとうに読める吹奏楽スコア・リーディング』(仮称/64ページ程度の自作の冊子)

中級指揮法②(12月29日) <伊勢敏之>

指揮法の基本と応用について楽曲を用いて実習します。

モデルバンド(明浄学院高等学校吹奏楽部)を使って、**楽曲を用いて実習**をします。なお、実技実習受講希望者は事前に指揮実技実習の申込みが必要です。ただし、申込みは中級指揮法①または②のいずれか一方しか申込みできません。<定員12名(先着順)追加実習料3,300円(消費税込)>

使用楽曲:R.V.ウィリアムズ作曲「イギリス民謡組曲」(BOOSEY&HAWKES版)

※できるだけ各自スコアをご持参ください。ただし、実技実習受講者は必ず各自スコアをご持参ください。

※「イギリス民謡組曲」のスコア(4,620円)が必要な方は、参加申込みの際、同時にお申込みください。

数に限りがありますので、予めご了承ください。

なお、「イギリス民謡組曲」のフルスコアは中級コース受講者に優先販売(限定15部)するものですので、予めご了承ください。(聴講される方は、各自でスコア等を持参してください。)

◇初級コース

指揮法基礎①・②(12月28日/12月29日) <黒尾 実>

様々な音楽シーンを導き出す指揮法は「基礎」の積み重ねです。配布する資料に沿って斎藤メトードに入っていきます。

使用楽曲:指揮法教程練習題 No.1、No.2(当日配布) **※必ず指揮棒を持参してください。**

楽典基礎①・②(12月28日/12月29日) <八木澤教司>

楽典基礎①(12月28日/12月29日)

楽典とは音楽をより深く楽しむための基本的なルールのことです。指揮や演奏のために必要な情報を理解し、楽譜を読み書きするためにも大切な知識です。この講座ではそれらをどのようにして学ぶべきか、初歩的なところから解説していきます。

楽典基礎②(12月29日)

楽典について要点を絞って確認していきます。吹奏楽の指導や演奏をするときに、それらが実際どのようにリンクして使用できるのかを解説します。学んだ知識を実践的に教育現場で活かすためのノウハウを知ることができる講座です。

◇参考資料

やぎりんの音楽表現塾～演奏力を開発する50のアプローチ(著・八木澤教司)(当日会場にて販売もあります)

<https://www.ymm.co.jp/p/detail.php?code=GTB01097204>

「マーチング入門」、「吹奏楽指導の為のソルフエージュ入門」、「楽譜の読み方・書き方②」との選択が必要です。

マーチング入門(12月29日) <竹村憲夫>

マーチングは特別なもの?マーチングを身近に感じていただきながら、楽しくマーチングに取り組み、導入していける方法を一緒に考えていきたいと思えます。その上でマーチングの基礎練習が、日常の練習時間を圧迫することなく、楽器の練習やチームの和につながるヒントとなれば幸いです。

「吹奏楽指導の為のソルフエージュ入門」、「楽譜の読み方・書き方①または②」、「楽典基礎①または②」との選択が必要です。

吹奏楽指導の為のソルフェージュ入門 (12月29日) <飯田裕貴>

「聴音」や「新曲視唱」といったような音楽高校、音楽大学の受験に必要なソルフェージュではなく、日々の合奏指導で簡単に使うことができる内容です。音を聴く、身体で音楽を感じることで、演奏表現に繋げていきます。「マーチング入門」、「楽譜の読み方・書き方①または②」、「楽典基礎①または②」との選択が必要です。

楽譜の読み方・書き方① (12月28日/12月29日) <鈴木英史>

中級の内容をベースとして、初級向きに噛み砕いて解説します。全く音符が読めなくても、これなら音符が読めるようになる！実践的な「読譜」入門。徹底的に音符の読み方を訓練するが、そこから和音について、メロディについてなど、音楽の基礎的な事柄を、楽典の範囲にとどまらず広く学ぶ。

※参考テキスト

○『メトード・ソルフェージュ』(伊藤康英・市川景之・金丸めぐみ共著/音楽之友社)

○『ほんとうに読める吹奏楽スコア・リーディング』(仮称/64ページ程度の自作の冊子)

「マーチング入門」、「吹奏楽指導の為のソルフェージュ入門」、「楽典基礎①」との選択が必要です。

楽譜の読み方・書き方② (12月29日) <鈴木英史>

スコアから和声などを読み取り、楽曲分析につなげるための方法を学ぶ。そのため、和声記号、場合によってはコードネームなどを知る。

「マーチング入門」、「吹奏楽指導の為のソルフェージュ入門」、「楽典基礎②」との選択が必要です。

★情報交換会①・② (12月28日/12月29日)

会費：各日 3,000円(学生：1,500円)(消費税込)

《軽食・ドリンク(20歳以下の参加者はソフトドリンクのみ)》

講師と参加者の交流・情報交換の場です！

※ゼミナールお申込みの際に、ご出欠のアンケートにお答えください。

会費は、当日、会場にて申し受けます。

【受講料】

<各コース共通> (消費税込)

一 般：35,750円

JBA会員：24,310円

大 学 生：24,310円(学生割引)

*ただし、中級コース中級指揮法の実技実習受講者は以下のとおり追加実習料が加算されます。

中級指揮法①：3,850円(消費税込)

中級指揮法②：3,300円(消費税込)

・受講料は3日間通しの料金です。1日単位での申込は受け付けておりません。

・JBA会員の方は、受講料チケット購入時に「割引コード」を入力することで割引が適用されます。
割引コードは、JBAホームページの「会員専用ページ」に記載しています。

なお、JBAホームページのリニューアルに伴い、JBA会員専用ページへのアクセス方法が変わりました。会員専用ページへのアクセス方法の問い合わせについては、余裕を持ってしていただけますようお願いいたします。

・大学生(高校生不可)の方は、受講料が学生割引となります。受講料チケット購入時、「割引コード」の欄に「SD42」(半角)と入力することで割引が適用されます。

なお、ゼミナール当日、受付にて「学生証」のご提示をお願いいたします。

【定員】

◆中級コース 70名(中級指揮法①実技実習8名、中級指揮法②実技実習12名を含む)

◇入門コース 80名

【申込方法】

イベント管理サービス Peatix から申込

下記のURLからお申込みください。

<https://jba42ndbanddirectorseminar2024.peatix.com>

※上記以外の方法でのお申込みは受け付けておりませんので、ご了承ください。



【申込開始】

令和6年（2024年）11月12日（火）11時00分

【申込締切】

令和6年（2024年）12月13日（金）23時59分

※各コースおよび実技実習とも、定員になり次第申込締切（＝チケット完売）となります。

【申込みに際しての注意事項】

- ・申込みの際には、Peatix への登録（アカウント設定）が必要です。事前に Peatix のアカウントを作成しておくことをおすすめします。
- ・中級コース受講ご希望の方で、中級指揮法実技実習をご希望される場合は、実技実習①か②のどちらか一方のみの申込みとさせていただきます。
- ・受講料の支払い（チケット購入）はクレジットカードまたはコンビニ/ATM 決済（手数料220円）とさせていただきます。
(参考：支払い方法について：<https://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/solutions/articles/44001821736>)
- ・受講料の支払い（チケット購入）の際にコンビニ/ATM 決済を選択された場合で、期日までに支払いがなかった場合は、申込み自体が自動的に取り消しとなりますのでご注意ください。
- ・コンビニ/ATM 決済を選択されたチケットで、期日までに支払いがなかったチケットは、取り消しの後、自動的に再販売に回されます。再販売されたチケットは、誰でも購入することができます。コンビニ/ATM 決済で期日までに支払わなかった方が、再び購入できるわけではありません。なお、取り消されたチケットが再販売に回される時期（タイミング）は Peatix のシステムに依存しており、JBA 側では把握できないことから、JBA に問い合わせいただいても回答できません。
- ・コンビニ/ATM 決済で、「購入手続き→支払期限切れ→購入手続き…」を繰り返す「キープ行為」はおやめください。特に中級指揮法実技実習は定員制レッスンのため、申込完了（支払い完了）をする意思がない受講チケットを購入・保持する行為は、他の受講希望者がチケットを購入する権利の妨げとなりますので、絶対におやめください。「キープ行為」にあたりと当方が判断した場合は、販売・購入妨害行為とみなし、チケットの申込みを取消するとともに、今後の申込みをお断りすることがございます。

【キャンセルポリシー】

吹奏楽ゼミナールへの参加申込み後のキャンセルについては、以下の通り定めます。

- ・やむを得ず吹奏楽ゼミナールへの参加をキャンセルされる場合は、Peatix 経由、または直接 JBA 事務局に直接メール（必要事項＝氏名・参加希望コース・連絡先＝携帯電話番号・メールアドレスを明記）で必ずご連絡ください。キャンセルをされる場合は、以下の通りキャンセル料が発生いたします。ご了承ください。
- ・キャンセルされる場合、支払われた受講料（＝チケット代金）から、以下のキャンセル料を差し引いて返金いたします。返金の期日は、誠に勝手ながら、2025年1月中旬頃とさせていただきます。なお、返金の際にかかる諸経費（銀行振込手数料等）は、キャンセルされる方の負担とさせていただきます。
- ・吹奏楽ゼミナールへの参加を連絡なくキャンセル（当日不参加）された場合、今後の吹奏楽ゼミナールへの申込みをお断りする場合がございます。ただし、この場合もキャンセル料（＝受講料の全額）は発生いたしますので、ご注意ください。

期 間（申込完了から）	キャンセル料
12月5日(木)17時まで	受講料の5%
12月5日(木)17時から、12月13日(金)17時まで	受講料の10%
12月13日(金)17時から、12月23日(月)17時まで	受講料の50%
12月23日(月)17時以降または連絡なしの不参加	受講料の全額

【キャンセル待ちについて】

- ・それぞれのコースについて、定員上限に達した場合、キャンセル待ちを受け付けます。ただし、中級コースの指揮実技実習①と②については、キャンセル待ちは受け付けません。
- ・キャンセル待ちをご希望される場合は、キャンセル待ちの受付開始後、JBA事務局にメール（必要事項＝氏名・参加希望コース・連絡先＝携帯電話番号・メールアドレスを明記）でご連絡ください。キャンセル待ちの受付開始については、JBAホームページ、およびPeatixのイベントページでお知らせいたします。
- ・キャンセル待ちの申込みは12月13日（金）17時までとします。
- ・キャンセルが発生した場合、キャンセル待ち先着順にご連絡いたします。なお、12月19日（木）17時までにキャンセル発生の連絡がなかった場合は、定員上限に達したものとし、キャンセル待ちは取り消しとさせていただきます。

【申込みの確認と吹奏楽ゼミナール参加に際しての案内】

- ・申込みの確認については、Peatix上で申し込まれた際に届くメール、Peatixの「マイページ」、スマートフォンのPeatixアプリ（無料）で、チケットとして確認できます。したがって、申込み後は、JBA事務局から改めて受付確認の連絡はいたしません。吹奏楽ゼミナール当日、受付の際に、チケットのプリントアウトを提示、あるいはスマートフォンのアプリで画面を提示していただきます。
- ・吹奏楽ゼミナール参加に際しての案内（集合時間、場所、持ち物など）は、上記の吹奏楽ゼミナール当日の受付方法も含め、12月20日（金）ごろにPeatix経由のメールで改めてお知らせいたします。
- ・スコアの送付について、「スコア購入」を申し込まれた場合、JBA事務局で申込み確認後、フォームに記入した連絡先住所宛に日本郵便の「レターパックライト」で順次送付いたします。一度購入したスコアの返品はできませんので、あらかじめご了承ください。なお、「スコア購入」は受講申込み以後でもできますが、申込みの際、Peatixのシステム上、再度フォームの記入をしていただくなど手間がかかりますので、できるだけ受講申込み時に購入することをおすすめします。

【やむをえず中止となった場合】

地震などの天災によって、やむをえず吹奏楽ゼミナールが中止となった場合は、Peatix経由のメールおよびJBAホームページでお知らせいたします。

【宿 泊】

手配は各自でお願いいたします。

【お問合せ】

公益社団法人日本吹奏楽指導者協会（JBA）

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-4 千修ビル内

TEL&FAX (03) 5275-5618 （お電話でのお問合せは(月)～(金) 11:00～17:00）

E-MAIL info@jba-honbu.or.jp

ホームページ <http://www.jba-honbu.or.jp>

■適格請求書発行事業者登録番号：T2010005017499

◆第4 2回吹奏楽ゼミナール カリキュラム

【第1日】12月28日(土)

コース名	中級(70)	初級(80)
12:45-13:00	開講式	
13:00-14:00 (60)	リハーサルクリニック 講師：保科 洋 (サポート：楊 鴻泰)	
14:15-15:15 (60)	中級指揮法① 講師：保科 洋 (サポート：楊 鴻泰) 「風紋」 モデルバンド：明浄学院吹奏楽部 *実技実習(定員8名)	指揮法基礎① 講師：黒尾 実 「指揮法教程」ピアノなし
15:30-16:30 (60)		楽典基礎① 講師：八木澤教司
16:45-17:45 (60)	楽譜の読み方・書き方 講師：伊藤康英	楽譜の読み方・書き方① 講師：鈴木英史
18:00-19:00 (60)	ハラスメント講座 講師：山田正俊	
19:30-21:00 (90)	情報交換会①(別途会費制)	

【第2日】12月29日(日)

コース名	中級(70)	初級(80)			
09:00-10:00 (60)	中級指揮法② 講師：伊勢敏之 「イギリス民謡組曲」 (ブージー&ホークス版) モデルバンド：明浄学院吹奏楽部 *実技実習(定員12名)	指揮法基礎② 講師：黒尾 実 「指揮法教程」ピアノあり(斎藤メソッド)			
10:15-11:15 (60)		(選 択 制)			
11:30-12:30 (60)		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;"> マーチング入門 講師：竹村憲夫 </td> <td style="width: 25%;"> 吹奏楽指導のためのソルフェージュ入門 講師：飯田裕貴 </td> <td style="width: 25%;"> 楽譜の読み方・書き方① 講師：鈴木英史 </td> <td style="width: 25%;"> 楽典基礎① 講師：八木澤教司 </td> </tr> </table>	マーチング入門 講師：竹村憲夫	吹奏楽指導のためのソルフェージュ入門 講師：飯田裕貴	楽譜の読み方・書き方① 講師：鈴木英史
マーチング入門 講師：竹村憲夫	吹奏楽指導のためのソルフェージュ入門 講師：飯田裕貴	楽譜の読み方・書き方① 講師：鈴木英史	楽典基礎① 講師：八木澤教司		
12:30-13:30 (60)	昼 食				
13:30-15:30 (120)	バンドトレーニング法 講師：小野川昭博 モデルバンド：明浄学院吹奏楽部				
15:45-17:45 (120)	スコアリーディングから分析へ 講師：伊藤康英				
18:00-19:00 (60)	(選 択 制)				
18:00-19:00 (60)	管楽器指導法(木管楽器) 講師：ミッチ飯森	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;"> 管楽器指導法(金管楽器) 講師：木村寛仁 </td> <td style="width: 25%;"> 打楽器指導法 打感音とは 講師：山本真理子 </td> <td style="width: 25%;"> マーチング指導法 講師：竹村憲夫 </td> </tr> </table>	管楽器指導法(金管楽器) 講師：木村寛仁	打楽器指導法 打感音とは 講師：山本真理子	マーチング指導法 講師：竹村憲夫
管楽器指導法(金管楽器) 講師：木村寛仁	打楽器指導法 打感音とは 講師：山本真理子	マーチング指導法 講師：竹村憲夫			
19:30-21:00 (90)	情報交換会②(別途会費制)				

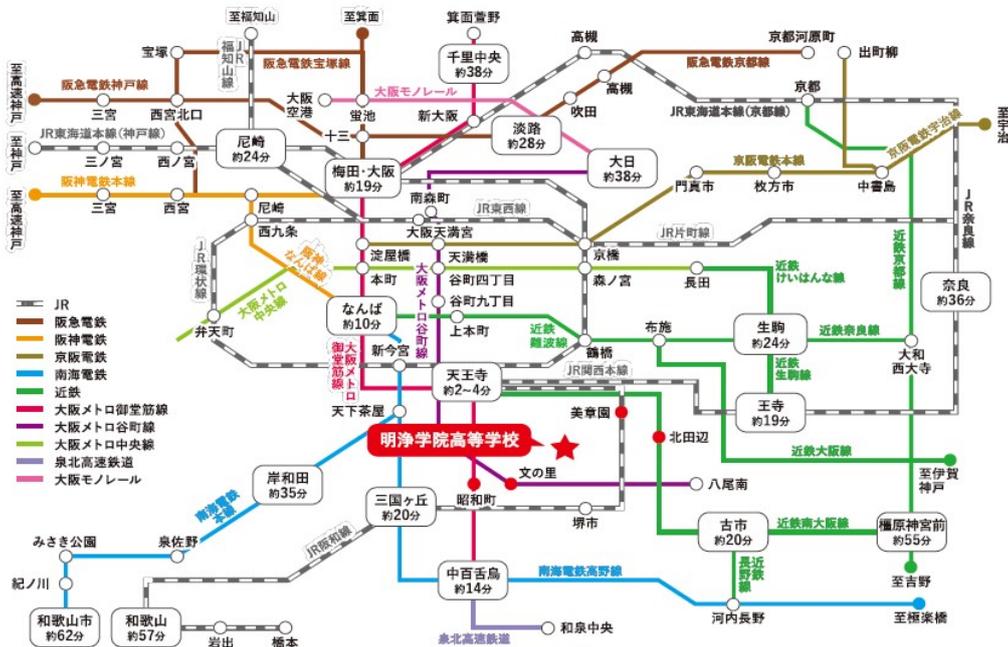
【第3日】12月30日(月)

コース名	中級(70)	初級(80)				
09:00-10:00 (60)	特別講座「世界に学ぶ吹奏楽の可能性」 講師：伊藤康英					
10:15-11:15 (60)	(選 択 制)					
10:15-11:15 (60)	合奏法に関するQ&A 講師：小野川昭博	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;"> スコアリーディングに関するQ&A 講師：鈴木英史 </td> <td style="width: 25%;"> マーチングに関するQ&A 講師：竹村憲夫 </td> <td style="width: 25%;"> バンド運営に関するQ&A 講師：馬場正英 </td> <td style="width: 25%;"> 指揮に関するQ&A 講師：黒尾 実 </td> </tr> </table>	スコアリーディングに関するQ&A 講師：鈴木英史	マーチングに関するQ&A 講師：竹村憲夫	バンド運営に関するQ&A 講師：馬場正英	指揮に関するQ&A 講師：黒尾 実
スコアリーディングに関するQ&A 講師：鈴木英史	マーチングに関するQ&A 講師：竹村憲夫	バンド運営に関するQ&A 講師：馬場正英	指揮に関するQ&A 講師：黒尾 実			
11:30-11:50	閉講式					
13:30-17:00 (13:10受付)	第36回吹奏楽指導者認定試験(実施要項参照)					

※JBA名誉会長秋山紀夫先生著「チューニングよりウォームアップを」の冊子をゼミナール受講生全員に配布致します。

会場 明浄学院高等学校

交通アクセス



4 駅 4 路線使えます

- ・大阪メトロ谷町線「文の里」駅下車 東へ徒歩 5 分
- ・大阪メトロ御堂筋線「昭和町」駅下車 北東へ徒歩 7 分
- ・JR 阪和線「美章園」駅下車 南西へ徒歩 7 分
- ・近鉄南大阪線「北田辺」駅下車 北西へ徒歩 14 分

※お車での来校はできません。公共交通機関をご利用ください。



住所：大阪府大阪市阿倍野区文の里 3 丁目 15 番 7 号

※明浄学院高等学校のホームページをご参照ください。

<https://www.meijo.ed.jp/access/>